

# 小型家電・金属類の回収スタートから1年 分別・収集にご協力ありがとうございました 今後も引き続きご協力をお願いします

平成25年4月～平成26年1月の小型家電・金属類回収量

## 262,040kg (262.04t)



など

これによりこんな効果が！

不燃ごみの削減

リサイクル率の向上

売却益の発生

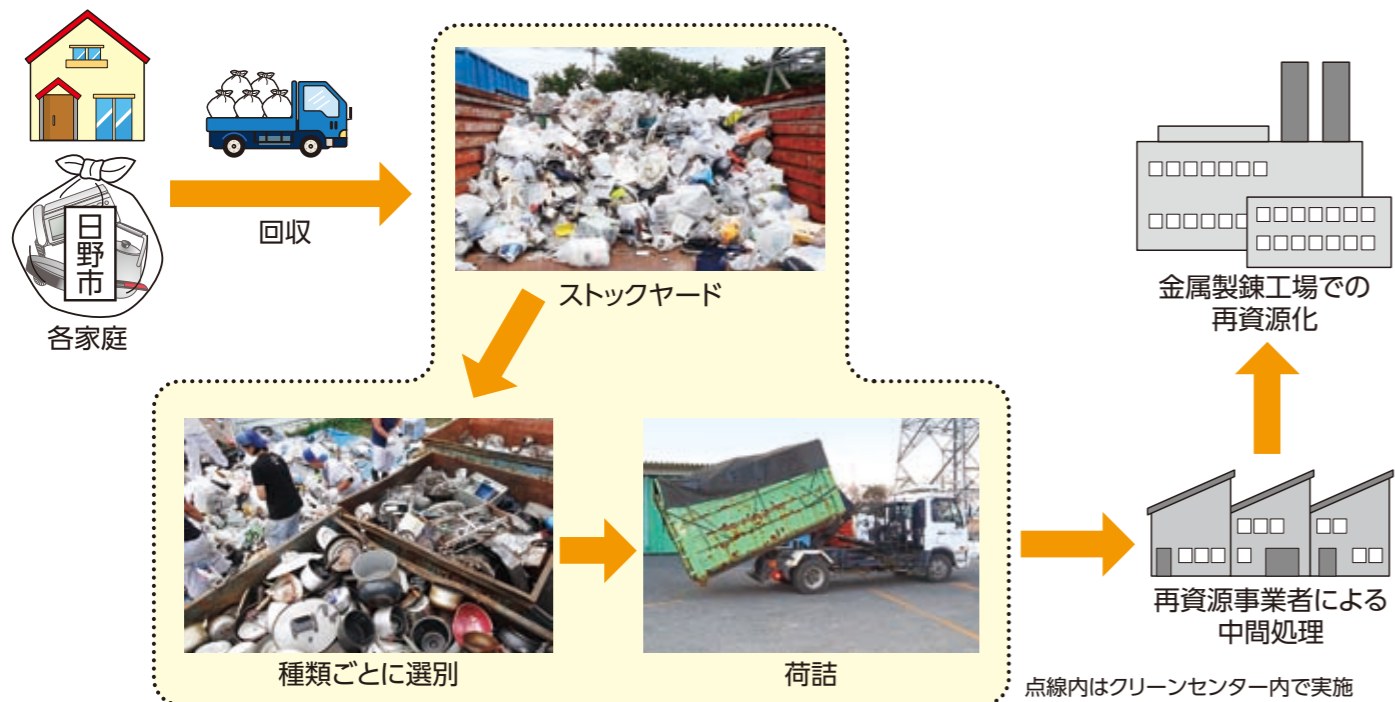
二ツ塚最終処分場の延命

日野市では、それまで不燃ごみで収集されていた使用済小型電子機器などと金属類を新たな資源回収品目「小型家電・金属類」として、平成25年4月から戸別回収を始めました。

日野市のように使用済小型家電類を戸別に回収している自治体は、まだ全国的に見ても珍しい例でしたが、異物混入も少なく、回収日にきちんと出していただけなど、市民の皆さまのご協力により、有用金属が順調に国内リサイクルされています（下図参照）。今後も小型家電・金属類の再資源化に、ご協力をお願いします。



### 小型家電・金属類リサイクルフロー



## 小型家電リサイクルがなぜ必要なの？ 国をあげて有用金属のリサイクルが急務に

電子機器や自動車の製造に不可欠なレアメタル\*などの有用金属は、近年需要が伸びていますが、そのほとんどを輸入に頼り、不安定な供給体制に置かれています。

その一方で、国内に存在する使用済製品に含まれる有用金属の総量は、海外の大鉱山に匹敵し、1年間に発生する使用済小型電子機器などの有用金属は27.9万トン、金額に換算すると844億円にもなります（環境省試算）。

### 小型家電リサイクル法の施行

このような中、平成25年4月1日に「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律（小型家電リサイクル法）」が施行され、全国の市町村において家庭から廃棄される使用済小型電子機器などを資源回収し、有用金属を回収する取り組みが徐々に始まりました。

※レアメタルとは、地球上の存在量が希であるか、技術的・経済的な理由で抽出困難な金属のうち、工業需要が現に存在する（今後見込まれる）ため、安定供給の確保が政策的に重要である物。現在、リチウム、チタン、ニッケルなど31種類が対象。

小型家電リサイクル法制定以前では、小型電子機器などは不燃ごみとして収集されていたため、鉄、アルミなどの一部の金属以外は資源としての回収がされず、レアメタルをはじめ多くの有用金属は埋立処分されていました。

### 対象品目

#### 小型家電

(家電4品目、テレビ、エアコン、洗濯機・衣類乾燥機、冷蔵(冷凍)庫やパソコンを除く)

#### 小型電子機器

携帯電話、携帯プレーヤー(CDプレーヤー、MDプレーヤー、デジタルオーディオプレーヤー)、デジタルカメラ、ビデオカメラ、電子辞書、ICレコーダー、携帯型ゲーム機 など

#### 情報・通信・音響機器

ラジオ、CDデッキ、DVDデッキ、ビデオデッキ、ゲーム機、電話、時計、リモコン など

#### 調理・生活家電

炊飯器、ホットプレート、トースター、電気ポット、掃除機(ホースは不燃ごみへ)、アイロン、電卓、電気コード、ドライヤー、電気シェーバー、扇風機 など

#### 金属類

(主に金属でできた製品)

#### 食器・調理器具

スプーン、ナイフ(刃先の丸いもの)、フォーク、なべ、やかん、フライパン、ホーローなべ、ホーローコップ、調理用鉄板、調理網、調理ざる など

#### 生活用品

針金ハンガー、空の一斗缶、スコップ、ドライバーなどの金属工具、金属棒、鉄アレイ など

### 排出方法

中身の見える最大45ℓ程度までの袋に入れ、**日野市**と書いた紙を貼る。



カセットデッキ



フライパン

これは出せません



CD、DVDなど  
不燃ごみへ



ビデオテープ  
有害ごみへ



充電式電池  
リサイクル  
協力店へ